

令和5年度 加美中学校のあゆみ  
—結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

調査結果から

【成果と課題】

○全国学力・学習状況調査

国・数・英の3教科とも全国平均、大阪府平均に届くことができなかった。生徒質問紙では、「自分によいところがある」の回答が70％近くの割合に達しており自己肯定感の高い生徒が多い。その理由として「先生が良いところ認めてくれる」の回答が90％に近いのがあげられる。生徒の内面的なサポートの充実はできているように思える。

○チャレンジテスト

3年:5教科ともに大阪府平均を下回っているが、理科が大阪府平均にあと4点に迫ることができた。また数学においては昨年よりも6点以上、大阪府平均に近づくことができた。

2年:数学は大阪府平均を3点以上も上回る結果が出ている。理科、社会も大阪府平均に近づくことができた。

1年:数学は大阪府平均を上回ることができた。

○チャレンジテストPIUS

1年:社会が大阪市平均に近づくことができた。

○大阪市英語力調査(GTEC)

3年:話すこと、読むことの数値を向上できるように来年度も取り組んでいきたい。

○全国体力・運動能力・運動習慣等調査

<男子>

立ち幅跳びにおいて大阪市、全国平均を上回る結果を残すことができた。

<女子>

反復横跳びが大阪市、全国平均にちかづくことができた。

【今後に向けて】

来年度に向けての課題としては、生徒一人一人の学力と体力の向上を目指していきたい。学力に関しては少しでも全国、大阪府、大阪市の平均値に近づけるように日々の授業において、基礎基本の定着と応用問題の習得に力を入れていく。また平均を超えることができた数学については、さらに向上できるように取り組んでいきたい。そのために、基礎基本の反復練習とグループ学習、習熟度別授業等では応用問題の解決を目指す。体力においては日々の授業展開の中で、柔軟性や瞬発力を向上させるトレーニングを継続に取り入れるようにしていきたい。